

令和 6 年度 事業報告

自 令和 6 年 4 月 1 日

至 令和 7 年 3 月 3 1 日

社会福祉法人 大阪市西区社会福祉協議会

1 会議

第1回理事会	6月6日
第1号議案 令和6年度第1次追加補正予算について（案）	
第2号議案 令和5年度事業報告について（案）	
第3号議案 令和5年度決算報告及び監査報告について（案）	
第4号議案 理事候補者の推薦について（案）	
第5号議案 評議員候補者の選任及び解任について（案）	
第6号議案 評議員選任・解任委員会の開催について（案）	
第7号議案 第1回評議員会の開催について（案）	
その他 会長職務執行状況の報告について	
第1回善意銀行運営委員会	6月6日
第1号議案 各地域への助成金交付について（案）	
第1回西区共同募金配分金・地域募金助成金審査委員会	6月6日
(1)令和5年度 西区共同募金配分金・地域募金助成金事業の結果報告について	
(2)令和6年度 西区共同募金助成金（令和5年度募金による）について	
(3)令和6年度 西区共同募金配分金・地域募金助成金事業(案)について	
第1回広報部会	6月6日
第1号議案 ふれあい西区80号の発行について	
第1回西区ボランティア・市民活動センター運営委員会	6月12日
(1)令和5年度 事業報告(案)	
(2)令和6年度 事業計画(案)	
(3)令和6年度 西区ボランティア活動事業助成金交付について(案)	
第1回評議員選任・解任委員会	6月14日
第1号議案 評議員候補者の選任について（案）	
第1回評議員会	6月21日
第1号議案 令和6年度第1次追加補正予算について（案）	
第2号議案 令和5年度事業報告について（案）	
第3号議案 令和5年度決算報告及び監査報告について（案）	
第4号議案 理事の選任について（案）	
その他 会長職務執行状況の報告について	
第2回西区共同募金配分金・地域募金助成金審査委員会（書面）	7月30日
(1)令和6年度 共同募金配分金・地域募金助成金申請団体に対する助成金交付 ・不交付及び交付金額の決定について	

第1回西地区共同募金会理事会 書面会議	9月17日
令和5年度会計監査報告	
第1号議案 令和5年度西地区共同募金会実績報告	
第2号議案 令和5年度西地区共同募金会事務費収支報告	
第3号議案 令和6年度西地区共同募金配分状況報告	
第4号議案 令和6年度西地区共同募金会一般募金運動の実施について	
第2回理事会	9月26日
第1号議案 就業規則の一部改正について（案）	
第2回善意銀行運営委員会 書面会議	11月1日
第1号議案 歳末助け合い運動にかかる助成金について（案）	
第2回広報部会	12月13日
第1号議案 ふれあい西区81号の発行について	
第2回西区ボランティア・市民活動センター運営委員会	3月6日
第1号議案 西区ボランティア・市民活動センター利用の手引きについて	
第2号議案 令和7年度西区ボランティア・市民活動センター事業計画	
第3号議案 令和7年度西区ボランティア活動助成金交付について	
第3回理事会	3月7日
第1号議案 令和6年度第2次追加補正予算について（案）	
第2号議案 令和7年度事業計画及び予算について（案）	
第3号議案 経理規程の一部改正について（案）	
第4号議案 就業規則の一部改定について（案）	
第5号議案 理事候補者の推薦について（案）	
第6号議案 役員等賠償責任保険の契約更新について（案）	
第7号議案 第2回評議員会の開催について（案）	
その他 会長職務執行状況の報告について	
第2回評議員会	3月26日
第1号議案 令和6年度第2次追加補正予算について（案）	
第2号議案 令和7年度事業計画及び予算について（案）	
第3号議案 経理規程の一部改正について（案）	
第4号議案 就業規則の一部改定について（案）	
第5号議案 理事の選任について（案）	
第6号議案 役員等賠償責任保険の契約更新について（案）	
その他 会長職務執行状況の報告について	

2 事業

(1) 各事業等

6月27日	子育て交流会「てをつなごう！」開催（95組203人参加）
7月 1日	広報紙「ふれあい西区」第80号発行
10月 2日	金婚夫婦お祝いのため記念品贈呈（該当者30組）
11月30日	そよかぜまつり開催（参加者：400名）
1月15日	広報紙「ふれあい西区」第81号発行
1月28日	障がいあれこれ～聞いて聞いて私たちの声～パート19～（参加者：57名）
2月15日	西区社会福祉講演会「こどもたちの笑顔を増やそう」（参加者：100名）

(2) その他定例開催事業等

・西区高齢者食事サービス事業連絡会	3回
・子育て交流会「てをつなごう！」連絡会	4回
・子育て情報紙編集委員会	5回
・西区障がい者・児ネットワーク「そよかぜ」（毎月第4火曜）	11回
・西区社会福祉施設連絡会（3回）・研修会（2回）・役員会（1回）・共催研修（1回）	7回

3 善意銀行

自 令和6年4月 1日

至 令和7年3月31日

1. 現金奉仕口座

〈敬称略〉 (単位:円)

月 日	現金預託者名	金 額	月 日	現金預託払出先・内容	金 額
5月13日	匿名希望	30,000	7月17日	14地域子育てサークル助成金	280,000
5月15日	今田義彦	10,000	8月～2月	14地域社会福祉協議会助成金	1,120,000
6月3日	川村龍彦	10,000	10月21日	14地域車いす支援助成金	280,000
6月20日	株式会社丸高製作所	91,000	11月25日	西区民生委員児童委員協議会助成金	150,000
7月2日	さくらピククルボール	3,000		(歳末助け合い)	
7月24日	アスンシオン エリック	2,694			
8月20日	匿名希望	10,000			
8月27日	匿名希望	50,000			
9月18日	匿名希望	1,000			
10月15日	さくらピククルボール アスンシオン エリック	3,000			
12月17日	アスンシオン エリック	2,694			
3月10日	さくらピククルボール アスンシオン 章代	6,000			
預託合計		219,388	払出合計		1,830,000

2. 物品奉仕預託口座

〈敬称略〉

月 日	物品預託者名	預託物品名	数 量
4月～8月	株式会社ハリウッドマジック	お米(10kg×26袋)(5kg×14袋)	330kg
5月31日	匿名希望	ガチャガチャカプセル	50個
6月4日	(公社)子ども情報研究センター	双六「子どものけんり なんでもやねん! すごろく」	1セット
8月7日	MS&AD事務サービス株式会社	アルファ化米 9食入り 40箱	360食
9月19日	酒井興業株式会社	お米486kg(9kg×6袋×9団体)	486kg
10月31日	MS&AD事務サービス株式会社	アルファ化米 9食入り 34箱	306食
10月31日	五大物産株式会社	調味料、ラーメンなど食料品一式	
12月16日	匿名希望	点字セット	1組
1月21日	岡田光正	フェイスシールド100枚入り×2箱	200枚
2月5日	匿名希望	お米5kg×28袋	140kg
2月7日	大阪市西部地区郵便局長会	車いす	1台
2月10日	匿名希望	お餅 1.1kg×12袋	13.2kg
3月7日	卓球ひろば	卓球台	1台
3月13日	(社福)みやびソフィア南堀江保育園	幼児用食器セット 40セット	40セット

4 地域福祉関係

地域福祉活動を推進するため、地域社会福祉協議会への助言、指導、高齢者食事サービス、ふれあい喫茶、子育てサロン等の住民福祉活動への支援、区、関係団体や様々な連絡会との連携や支援、ボランティア活動の支援、学校や企業への福祉教育の推進、広報活動、防災訓練など地域住民や関係団体と連携・協働し区のニーズや課題に対して取り組みを進めた。

事業内容	事業内容(具体的に)	実施場所	実施時期	回数等
(1)地域福祉活動に対する助言・指導等事業				
ア 地域福祉活動の状況把握と助言・情報提供	各地域会館や活動拠点へ出向き、地域活動者や活動現場から福祉活動実施状況の確認を行い、必要な情報提供および活動者同士の調整等を行った。	各地域会館、区社協、福祉施設など	通年	212回
イ 地域福祉活動にかかわる地域における各種団体の役員・活動者等を対象とした会議・研修の開催及び参画	地域社会福祉協議会、振興町会、地域活動協議会、民生委員児童委員協議会、見守り員連絡会(団体、役員、個人)などが実施・参画する会議やその活動・行事に対する参加・相談支援、講座・研修会の開催。	区社協、各地域会館、医師会館、区民センターなど	通年	93回
	コミュニティ育成など地域づくりに関係する地域関係者との会議・研修などを行い、区民まつりなどの実施により多世代の地域コミュニティへの参加を目指した。	西区民センター、区役所、区社協など	通年	67回
ウ 地域福祉推進のための計画・ビジョン・アクションプラン等の策定・推進への参画	区の取り組みに関連する会議や行事の計画・実施に向けての部会など(「てをつなごう連絡会」「そよかぜ連絡会」など)への参画および取り組みへの支援	区社協、区民センターなど	通年	82回
エ 地域支援システム等の検討・推進への参画	オレンジチーム会議、高齢者支援担当者部会、つながる場、障がい者自立支援協議会など各種会議へ参加。	区役所、区社協	通年	23回
オ 広報啓発	区社協広報紙・ボランティア通信・周知チラシの発行など区社協事業・講座の広報や啓発活動。区内企業や施設等へチラシ等の設置場所を協力依頼し、区民に区内施設情報等を広く周知した。ホームページやSNSを活用した広報啓発を行った。	各商業施設等、区社協など	通年	13回
(2)ボランティア活動等の支援事業				
ア ボランティア活動の登録・需給調整	ボランティア需給調整、新規活動者の登録、ボランティア活動の需給調整等を行った。	区社協	通年	99回

イ ボランティアに関する相談・問い合わせ等への対応	活動希望者の相談・問い合わせに対する助言・指導、個別活動に関する相談・問い合わせに対する助言・指導などを行った。	区社協	通年	185回
ウ ボランティアグループの支援	ボランティアグループへの市民活動センターの貸し出し、活動についての助言指導や助成金の情報提供、現場での状況把握を行った。	ボランティア・市民活動センター、区内施設、区役所、区民センターなど	通年	83回
エ ボランティアの養成	「子育て活動ボランティア養成講座」「傾聴ボランティア養成講座」等の開催やボランティア同士の連携機会の調整・支援、活動場所の確保につながる会議・研修などの実施(ボランティア交流会など)	区社協、区民センター、子ども・子育てプラザなど	通年	8回
オ 福祉教育の推進	学生や企業などを対象に福祉教育を行い、高齢者や障がい者への理解を深めた。	区社協、小学校、図書館、地域会館など	通年	21回
(3)地域福祉推進のための連絡調整事業				
ア 地域福祉課題の整理及び関係機関との連絡調整、課題解決方策の検討・協議	区役所、地域活動者、事業者等との連絡調整を行い、課題解決に向けた検討や協議を行った。社会福祉講演会を開催した。	区社協、区民センターなど	通年	71回
イ 施設連絡会・部会等の準備・開催	施設連絡会を開催し、各施設における情報共有や課題を抽出し、解決策について検討した。研修会を開催した。	区社協、区内社会福祉法人、西区役所	通年	12回
	高齢者、障がい者・児関係の部会、子育て支援連絡会等にて関係者、当事者とともに情報共有や課題抽出を行い、解決策について検討した。	区社協など	通年	4回
(4)「区災害ボランティア活動支援センター」の設置及び総合調整等				
	環境整備や災害ボランティアセンター立ち上げ訓練を実施。	区社協、区役所、区民センター、小中学校、区内マンションなど	通年	4回
	区内学校や地域内で実施される防災訓練への参画と状況把握。災害VCの啓発。		通年	4回
これらの活動に対するアンケート結果等をもとにした自己評価				4.0

5 ボランティア・市民活動センター事業

ボランティア・市民活動センターはさまざまなボランティアグループや個人ボランティアの活動拠点であり、地域の福祉課題の解決に取り組むボランティア活動を支えるための事業をしている。ボランティア活動の活性化と地域の福祉力向上のために、養成講座の開催や福祉教育、防災への取り組み、ボランティア交流会などを実施し、新たな人材の発掘やスキルアップにつなげている。また、地域や関係機関、企業との連携をしながら取り組みを進めている。

1. 重点的に取り組んだ内容

	取り組んだ内容	詳細	成果・今後の方向性
1	登録ボランティアグループの周知	ボランティアグループ紹介冊子の更新	「みんなつながるボランティア・市民活動センター」の情報更新。新たに登録したボランティアグループの掲載に伴い、施設の多様なニーズに対応できるようパフォーマンスボランティア等の掲載をした。
2	福祉教育の推進	共生社会の実現に向けて、小中学校や地域で障がい当事者の講話や疑似体験等を実施。暮らしやすい地域社会について考え、福祉の心を育む。	ボランティア団体や個人ボランティア、老人クラブ、障がい者団体、企業などと協働して福祉教育を実施した。今年度養成した福祉教育サポーターの活動の場になり、多世代交流できる機会を設けた。また、体験で終わることのないように、当事者の講話やふりかえりに力を入れて、自分ができることは何か考える機会を設けた。
3	ボランティア養成講座の開催	福祉教育サポーター養成講座(3回講座)の開催	福祉教育を社会福祉協議会、学校と共に担うボランティアを養成し、既に1小学校、1中学校、ボランティア交流会でサポーターとして活躍している。今後も福祉教育サポーターとして参画してもらう。
		傾聴ボランティア養成講座(3回講座)の開催	昨年度発足したボランティアグループ「傾聴ボランティアほっこりにっこり」のスキルアップと新たなメンバー募集のため傾聴ボランティア養成講座を開催した。受講者20名中19名が活動を希望。既に定例会や傾聴活動に参加されている。
4	ボランティア通信紙の発行	ボランティア情報と報告などを掲載した通信を区社協の廊下に大きく掲示したり、各関係機関やスーパー等に設置した。	年に4回発行し、ボランティア情報を周知し活動者の意欲向上と新たな担い手の発掘に寄付する。
5	イオン幸せの黄色いレシートキャンペーンへの参画	買い物客が応援したい団体BOXにレシートを投函することで、レシート合計額の1%が団体に還元される。	イオンの社会貢献の一環であるキャンペーンに10団体が応募。区社協が窓口となり、イオンと良好な関係づくりが構築された。今後もイオン店内スペースで区社協の広報啓発活動等で協働していく。

2. 運営・基盤事業

	事業名称	備考(内容等)
1	ボランティア交流会	交流会ではパラリンピックの競技でもあるボッチャを通して交流をおこなった。また、事務連絡としてボランティア保険の大まかな変更や、令和7年度の助成金申請、ボランティアルームの利用方法について周知した。(1回開催)
2	ボランティア・市民活動センター運営委員会	西区ボランティア活動助成金の申請審査、西区ボランティア・市民活動センター利用の手引きの改定、令和6年度の事業報告、令和7年度事業計画についての協議をした。(2回開催)

3. 啓発・広報事業

	事業名称	備考(内容・啓発先等)
1	西区ボランティア・市民活動センター通信「ボラにし」	4回発行。ボランティア団体の紹介やボランティア活動の募集情報、ボランティア養成講座を掲載し、活動者の意欲向上と新たな担い手の発掘に寄与した。スーパー、公共施設、地域会館等に設置、ホームページやInstagramに掲載し、広く周知をした。
2	Instagramやホームページを活用した広報	ボランティアの活動紹介やボランティア養成講座の案内・報告などの記事を作成し、若い世代にもボランティアに興味を持ってもらう広報を心掛けた。

4. ボランティア養成事業

	事業名称	実施時期	備考(内容等)
1	夏休み親子向けのキッズボランティア体験講座(おそうじ刀を作っておそうじゲームをしよう!!)	8/10	【講座内容】1回講座。親子でおもちゃ用の刀と火ばさみを使用して掃除用具を作り、作成した掃除用具でおそうじゲームをおこなう。体験講座を通してボランティア活動を身近に感じ、興味をもってもらおう。 【成果】7組16人参加。ボランティア活動を知る機会になった。講座に参加した親子が高台地域でおこなわれたおそうじ隊に参加。
2	福祉教育サポーター養成講座	11/8 11/22 11/29	【講座】3回講座。社会福祉協議会・学校と共に福祉教育を実施できる地域住民の養成を目的として講座を開催。依頼が多いボッチャ、モルック、車椅子、またサポートが必要な高齢者疑似体験を養成講座のプログラムとした。3回の講座を通して福祉教育についてや、サポーターの役割を学んでもらう。 【成果】講座終了後15名中12名が福祉教育サポーターを希望、既に1小学校、1中学校、ボランティア交流会でサポーターとして活躍している。また、福祉教育で生徒と関わることで多世代交流にもなっている。
3	子育て活動ボランティア養成校座	12/6 12/13 12/15 ～ 12/25 1/10	【講座】4回講座。西区における子育て活動の推進をはかることを目的とし、講座を開催。最新の子育て情報を学んでもらうのに加えて、先輩活動の話や活動体験を通して実際の活動に対してのイメージをもってもらおう。 【成果】講座終了後5名の受講者が個人ボランティアとして登録。今後の保育ボランティアにつなげる予定。
4	こころに寄り添う はじめての傾聴ボランティア養成講座	2/6 2/13 2/27	【講座】3回講座。昨年度の講座を受講後、傾聴ボランティアグループとして設立。活動者から新規活動者を増やしたいと声があったため、今年度も養成講座を開催。また、活動で認知症の入居者とも関わるため、認知症についても学ぶ内容とした。 【成果】講座終了後20名中19名が活動を希望、3月の定例会にも10名が参加した。既存メンバーの活動に同行して活動体験をしている。既に2名がグループに加入。今後、活動者が増加し、活動の幅の広がりも見込まれる。

5. 福祉教育について

	実施場所	内容	対象者	参加人数	実施時期
1	西区子ども・子育て プラザ	新入社員研修におけるボラン ティア活動体験。ボランティア に関するレクチャー、妊婦体 験、つどいの広場の親子との 交流。	石田エンジニアリング 株式会社 新入社員	5名	4月9日
2	西道頓堀コーポ	西道頓堀コーポ防災訓練に 参画。区社協のブースを設 け、防災クイズの実施と携帯 トイレの備えの重要性と実演 を実施。	西道頓堀コーポ 住民	135名	5月19日
3	大阪歯科学院専門 学校	学校周辺で車いす体験、チェ ア室を利用した高齢者疑似体 験・妊婦体験。	大阪歯科学院専門学 校 第2学年	42名	6月5日
4	本田小学校 (オンライン授業)	「防災Day!」にオンラインで各 教室と結び防災学習を実施。 1～2年:「もしもトイレが使え なかったら」 3～4年:「防災クイズ」 5～6年:「災害ボランティアに ついて」	本田小学校1～6年生	1～2年: 254名 3～4年: 269名 5～6年: 244名 計:767名	6月22日
5	九条東小学校	子どものけんり なんでやね ん! すごろくを実施。	九条東小学校3～4年 生	3年生:7名 4年生:3名	7月9日
6	西船場小学校	学年別で福祉教育を実施。 4年生:聴覚障がい当事者の 講話とボランティア団体による 手話体験。 5年生:助産師による「いのち の授業」についての講話。 6年生:車椅子利用者の講 話、ボッチャ体験。	西船場小学校4～6年 生	4年生:71名 5年生:100名 6年生:89名	4年生:9月18日 5年生:10月31日 6年生:9月6日
7	大阪市立中央図書 館	講義「高齢になるってどんなこ と?」高齢者施策、高齢者の 生活、認知症、高齢者施設等 についての講話。	図書ボランティア活動 希望者	33名	10月4日
8	九条北小学校	第6回九条北フェスティバル に参加。社協ブースを出展 し、災害・防災の知識を深め てもらうため防災ガチャガ チャクイズを実施した。	西区民 (親子・こども)	330名	11月17日
9	花乃井中学校	江戸堀連合振興町会主催の 第12回「花乃井中学校が避難 所になるとき」～大震災を 生き延びる～に参画。講演 「えっ、トイレ、どうします?～ 災害時のトイレ事情」と社協 ブースを出展(携帯トイレの実 演と啓発物品の配付、備蓄ト イレの設置)。	江戸堀地域の住民	200名	12月7日
10	九条東小学校	視覚障がい当事者の講話と ボランティア団体による点字 体験。聴覚障がい当事者の講 話とボランティア団体による手 話体験。	九条東小学校4年生	3名	12月10日

11	本田小学校	2回講座 共生社会がテーマ 1回目:身体障がい当事者の「共生社会」について講話。 2回目:ポッチャ体験	本田小学校3年生	140名	1月20日 1月31日
12	西船場小学校	「防災Day」で防災学習。防災クイズ、災害ボランティアセンターについて、災害時のトイレの重要性と携帯トイレの使い方について(実演も含む)説明。	西船場小学校3年生	103名	1月29日
13	西中学校	身体障がい当事者による講話とポッチャ体験、聴覚障がい当事者による講話とボランティア団体による手話体験。	西中学校2年生	85名	2月21日

6. 協働・共催事業について

	事業名称	備考(協働・共催した主な団体名)
1	認知症サポーター養成講座	キャラバン・メイト(企業、医療機関、ボランティア)、子ども・子育てプラザ、認知症初期集中支援チーム

○認知症サポーター養成講座

地域住民や一般職域団体の従業員に対して、認知症の正しい知識を広め、認知症の人や家族を温かく見守る応援者(認知症サポーター)を養成する講座を開催する。

本会では、地域支援担当、認知症初期集中支援事業、見守り相談室の担当職員がキャラバン・メイトとなり養成講座を実施するとともに、地域の福祉関係施設、企業などのキャラバン・メイトとキャラバンメイト連絡会を運営し、活動している。(平成19年12月から実施)

【西区での認知症サポーター養成講座開催数・養成人数】

	開催日数	参加数	参加団体
令和6年度	10	88名	西区社会福祉協議会(西区民一般、子ども向け)、大阪歯科学院専門学校、行岡医学技術専門学校など

7. ボランティア需給調整事業

(1)個人登録

R6年4月1日	新規登録	登録解消	R7年3月31日
48	16	9	55

(2)グループ登録・一覧

R6年4月1日	新規登録	登録解消	R7年3月31日
35	4	0	39

(3)援助依頼・需給調整

・高齢者	17件	・子ども	16件
・障がい者・児	4件	・その他	2件
		合計	39件

6 地域における要援護者の見守りネットワーク強化事業

大阪市より事業委託として設置された見守り相談室は、要援護者に対し、日ごろからの見守り活動や住民間のつながり、社会資源のネットワーク強化を図るため、地域の各種団体と協力し働きかけを行っている。また、自らSOSを発信できない要援護者に対して、積極的なアウトリーチにより信頼関係を構築し、適切な支援につなげられるよう取り組んでいる。

現在、見守り相談室では次の事業を実施している。

- (1)機能1:要援護者名簿にかかる同意確認・名簿整備
- (2)機能2:孤立世帯等への専門的対応
- (3)機能3:認知症高齢者等の行方不明時の早期発見

1. 機能1「要援護者名簿に係る同意確認・名簿整備」

(令和6年度発送対象者)

- 高齢者(要介護3～5、要介護2以下で認知症高齢者の日常生活自立度Ⅱ以上の方)
- 身体障がい者【1・2級】
- 知的障がい者【A】
- 精神障がい者【1級】
- 視覚障がい、聴覚障がい【3・4級】
- 音声、言語機能障がい【3級】
- 肢体不自由(下肢、体幹機能障がい)【3級】
- 難病をお持ちの方

ア 郵送による同意確認

発送地域	新規対象者	再発送数	回答数	同意件数	不同意件数
14地域	475人	298件	429件	180件	249件



※同意の方については事業説明と提出書類の内容確認を行う。

※不同意の方については、事業説明、現状把握、不同意理由の確認を行う。

西区見守り相談室
マスコットキャラクターきずなちゃん

イ 見守り員連絡会の開催

同意回答者について、地域提供リストを作成し、地域社協や連合、ネットワーク委員会、民生委員児童委員協議会等へ「要援護者情報」としてリストを提供している。それに基づき各地域の住民が「見守り員」として対象者へ向けた訪問、電話等による平時の見守り活動が開始されている。

令和6年度 見守り員連絡会開催数(のべ回数)	45回
------------------------	-----

地域別見守り進捗状況

地域名	見守り対象者人数	見守り員	
		人数	主な構成員
西船場	37	7	社協会長、連合会長、民生委員、女性会、見守りコーディネーター
江戸堀	79	11	社協会長、民生委員、主任児童委員、女性会、見守りコーディネーター
靱	23	5	社協会長、連合会長、民生委員、女性会、見守りコーディネーター
明治	24	10	社協会長、連合会長、町会長、民生委員、見守りコーディネーター
広教	91	11	社協会長、連合会長、民生委員、主任児童委員、見守りコーディネーター
西六	81	10	社協会長、民生委員、主任児童委員、女性会、見守りコーディネーター
堀江	99	33	社協会長、連合会長、町会長、民生委員、主任児童委員、女性会、見守りコーディネーター
高台	68	12	社協会長、民生委員、主任児童委員、女性会、見守りコーディネーターなどネットワーク委員
日吉	78	10	社協会長、連合会長、民生委員、主任児童委員、見守りコーディネーター、女性会
千代崎	40	8	社協会長、連合会長、民生委員、見守りコーディネーター
本田	139	16	社協会長、連合会長、町会長、正副福祉部長、民生委員、女性会、見守りコーディネーター
九条東	61	3	社協会長、女性会、見守りコーディネーター
九条南	76	12	社協会長、連合会長、民生委員、主任児童委員、見守りコーディネーター、ネットワーク委員
九条北	126	12	社協会長、連合会長、民生委員、女性会、青少年福祉委員、見守りコーディネーター
合計	1,022	160	

2. 機能2「孤立世帯等への専門的対応」

ア 相談件数（件）

合計	訪問	電話	来所	手紙・メール	その他
2367	907	1166	73	52	169

イ 相談実人員（人）

相談実人員	男	女	不明
822	307	515	0

ウ 対象者属性内訳（人）

要支援・ 要介護の 高齢者	要支援・ 要介護以 外の高齢 者	身体障 がい者・ 児	知的障 がい者・ 児	精神障 がい者・ 児	発達障 がい者・ 児	難病	生活 困窮者	子育て 中の保 護者	その他 (65歳未 満・障が いなし)
483	13	259	39	16	0	2	0	0	10

エ 相談内訳（件）

経済・ 生活問題	福祉 サービス	保健・ 医療	介護	子育て	就労	いきが いづくり	虐待	家族・家 庭問題	見守り 訪問	ごみ 屋敷	その他
221	113	100	40	4	12	0	0	3	2093	5	102

オ 関係機関・地域団体等との連携（件）

	合計	地域 団体 等	民生 委員 協議 会	区社 会福 祉協 議会	社会 福祉 施設・ 介護 サー ビス 事業 者等	学校・ 園	行政 機関	警察	専門 相談 機関	地域 包括 支援 セン ター	生活 困窮 者自 立支 援窓 口	本人	家族	医療 機関・ 病院	地域住 民	地域 福祉 コー ディ ネー ター	その他
相談元	165	2	5	0	1	1	1	0	0	1	1	39	52	1	26	34	1
支援 連携 先	524	3	9	1	81	0	47	30	28	92	10		143	8	10	46	16
つなぎ 先 (結果)	89	1	0	1	49	0	5		1	4	0		19	7	0	2	0

3. 機能3「認知症高齢者等の行方不明時の早期発見」

認知症高齢者等が行方不明になった場合に、警察捜索の補完的なものとして、早期発見・保護につなげる仕組みとして事業展開を行っている。事業協力者については、令和7年4月末現在で93件の登録数となっている。

7 西区地域福祉見守り活動応援事業

平成25年度からの実施事業。各地域会館を拠点とし、各地域1名見守りコーディネーターを配置。地域の高齢者・障がい者で支援の必要な方の見守り活動を行う。また、地域の高齢者・障がい者の孤立を防ぎ地域のつながりをつくっていくため、これまでコミュニティにかかわりを持っていなかった人への見守り活動や各関係機関やライフライン事業等とのつなぎ役として活動を展開している。平成27年度からは、大阪市全域で実施されている『要援護者見守りネットワーク強化事業』との連携を行い、地域内での見守り組織と連携し、活動を展開している。

1. 見守りコーディネーターの活動状況

- ・年11回連絡会を開催し、活動報告や情報交換を実施。(8月は休み)
- ・各地域にて訪問や電話にて高齢者・障がい者の見守り活動を行う。また、必要に応じて、各関係機関と連携し必要なサービスなどへつなぐ。
- ・高齢者、障がい者の支援に必要なスキルアップのための勉強会を開催。

2. 令和6年度見守りコーディネーター勉強会及び研修 一覧

日程	参加者数	内容
6月14日 1月10日 2月14日	13 12 12	(1)車いす研修 (2)障がい者への合理的配慮について (3)施設選びのポイント
その他		新任研修、人権研修、障がい者理解研修など

3. 令和6年度 西区見守りコーディネーター活動報告

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
電 話	146	165	146	139	164	136	150	97	130	169	184	133	1759
来 所	1346	1400	1577	1566	713	1465	1352	1286	1266	1084	1345	1384	15784
訪 問	268	255	216	207	268	242	247	246	246	243	231	256	2925
総件数	1760	1820	1939	1912	1145	1843	1749	1629	1642	1496	1760	1773	20468
関係機関との調整	136	148	152	130	95	180	151	122	124	107	151	134	1630



車いす研修



施設選びのポイント

8 生活支援体制整備事業

高齢者が住み慣れた地域で自分らしく元気で暮らし続けることができるよう、介護予防に取り組める場や地域のつながりづくりができる場の創出、社会参加の促進、医療・介護サービスでは補いきれない日常生活の些細な困りごとに対応できる仕組みづくりを関係機関と連携して取り組んでいる。

1. ニーズと地域資源の把握・ネットワークの構築

- ・生活支援体制整備事業協議体の開催(6月・12月) 2回
- ・各種関係会議への出席(西区高齢者障がい者支援連絡会、4事業者連絡会、見守りコーディネーター連絡会 等)

2. 地域資源・サービスの立上げ支援、講座の開催等

- ・高齢者が参加・活躍できる場の新規立ち上げ支援
【居場所】わくわく体操、みんなの歌声カフェ[角]kaku、ハッピーカフェ
【ボランティア活動の支援】ボランティア団体「傾聴ボランティア ほっこりにっこり」・「ダリア」の活動支援、福祉教育サポーター(個人ボランティア)の支援

・介護予防や担い手の養成に関する講座

- 人生いろいろ すごろくゲーム(いきいき教室4地域で実施) 参加者29名
- 人生いろいろ すごろくゲーム(西船場地域) 参加者11名
- セカンドライフのみつけ方vol.3 楽し、懐かし、テレビゲームでボウリング! 参加者28名
- 福祉教育サポーター養成講座 参加者15名
- 令和6年度「ここに寄り添う はじめての傾聴ボランティア養成講座」 参加者20名
- 大阪市高齢者eスポーツ体験講座(明治地域) 参加者9名

・介護予防に資する場の開催

- 60歳からのカラダのつくり方サークル 22回開催 のべ参加者685名

3. サービス実施情報等の周知

- ・サロン&立ち寄り処マップ・カレンダー発行(毎月発行)
- ・ケアマネジャー向け西区地域資源情報冊子更新(随時)



人生いろいろ すごろくゲームの様子



テレビゲームでボウリング! の様子



福祉教育サポーター活動

9 生活福祉資金貸付業務

低所得者、障がい者または高齢者の世帯を対象に資金の貸付と民生委員による必要な生活支援を行う事により、経済的自立および生活意欲の助長促進ならびに在宅福祉および社会参加の促進を図り、安定した生活を支援する。

令和6年度 運用状況(相談、対応件数)

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	貸付決定数
(1)総合支援資金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0件
●臨時特例つなぎ資金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
●自立相談支援機関からの情報提供及び相談件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(2)福祉資金(小口除く)	貸付	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	2	2件
	償還	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	1	3	
緊急小口資金	貸付	0	1	2	0	0	1	1	1	0	0	0	6	6件
	償還	3	1	2	3	6	0	0	0	0	0	2	17	
(3)教育資金	貸付	1	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	3	3件
	償還	0	2	2	1	0	0	1	0	0	0	1	8	
(4)不動産担保型生活資金	貸付	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0件
	償還	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計(相談件数、償還除く)		1	1	2	0	2	1	2	1	0	1	0	11	11件

10 生活困窮者自立相談支援事業 ぶらっとほ一む西 (みなと寮・西区社協共同体)

1. 事業内容

平成27年4月2日から施行された生活困窮者自立支援法に基づく事業で、生活・自立に関する包括的な相談窓口であり、大阪市西区においては、ぶらっとほ一む西が行っている。下記の法定事業等を展開しており、それらを利用するためのプラン策定についてもぶらっとほ一む西が行っている。また、下記以外にも無料法律相談や各種制度利用に向けた同行支援なども実施している。

- ・住居確保給付金(失業者等に向けた家賃相当額給付制度)
- ・就労チャレンジ事業(一般就労の前段階における日常生活自立を支援)
- ・家計改善支援事業(家計に関する課題を整理・相談)
- ・子ども自立アシスト事業(学習等に課題のある児童の進路相談など)
- ・認定就労訓練事業(一般就労に向けての支援付き訓練就労)
- ・自立相談支援機関による就労支援

2. 令和6年度実績

- ・新規相談受付数 438件(前年度383件)
- ・プラン策定件数 88件(前年度73件)

相談者の類型別(性別・年齢別)

男性204人 女性231人 不明3人

プランの内訳(重複あり)

住居確保給付金	5件
家計改善支援事業	2件
就労チャレンジ(就労準備)	0件
就労チャレンジ(認定就労訓練)	0件
自立相談支援事業による就労支援	14件
生活福祉資金貸付	9件
生活保護受給者等就労自立促進事業	9件

10歳代	14件
20歳代	66件
30歳代	67件
40歳代	67件
50歳代	43件
60～64	18件
65歳以上	91件
不詳	72件

11 大阪府共同募金会 西地区募金会

主な業務

- ・10月～12月に実施される共同募金運動による募金の受付
各地域や学校・園、各種団体からの募金を受付及び会計事務
- ・共同募金配分金業務
- ・理事会の開催

12 日本赤十字社大阪府支部西地区

主な業務

- ・各奉仕団からの社資募集の受付及び会計事務
- ・各奉仕団あて、還元金等の事務
- ・各奉仕団あて、災害援助物品等の支援物品の調査及び配布など

13 あんしんさぽーと事業

あんしんさぽーと事業(日常生活自立支援事業)は、認知症・知的障がい・精神障がいなどにより判断能力が不十分な方を対象に、契約(意思の確認が必要)により福祉サービスの利用や日常の金銭管理を手伝い、安心して生活が送れるよう支援する事業として実施している。

1.相談援助件数累計(問い合わせ・相談援助件数)

(件)

対象者 事項	認知症 高齢者	知的障がい 者等	精神障がい 者等	不明・その他	合計
問い合わせ件数	1	0	0	0	1
初回相談件数	5	2	1	0	8
相談援助件数	691	142	855	4	1,692
令和6年度 累計	697	144	856	4	1,701

2.契約締結件数累計

(件)

対象者 事項	認知症 高齢者	知的障がい 者等	精神障がい 者等	その他	生活保護 (再掲)	合計
契約者数	2	1	0	0	(3)	3

3.終了件数累計

(件)

対象者 事項	認知症 高齢者	知的障がい 者等	精神障がい 者等	その他	合計
終了者数	5	0	1	0	6

4.現在の実利用人員

(人)

対象者 事項	認知症 高齢者	知的障がい 者等	精神障がい 者等	その他	合計
実利用人員	15	4	10	0	29

14 通所介護(デイサービス)事業

西区在宅デイサービスセンターは、介護保険施設であり、西区在住の要支援1・2 要介護1～5の方を対象に送迎、入浴、昼食、レクリエーション等のサービスを提供。ご家族や地域との絆、ふれあいを大切にサービス提供をした。
令和6年4月末で事業終了。

1.開所日数

		4月	合計
開設日数(日)		21	21
介護給付	月間実利用者数 (人)	6	6
	月間延利用者数 (人)	24	24
予防給付	月間実利用者数 (人)	2	2
	月間延利用者数 (人)	9	9
月間延利用者合計 (人)		33	33

定員18名

2.一日の流れ

午前	送迎 看護師による健康チェック、お茶 入浴(希望者)、個別活動
	昼食
午後	レクリエーション ティータイム
	送迎

手洗い、消毒、アクリル板の設置、密を避けた対応など、利用者の安全を第一に事業を実施した。
事業終了に伴い、利用者へのサービス提供が途切れないよう、次の利用先へ引き継いだ。



デイルーム(机にアクリル板を設置)



レクリエーション(マスク着用)

15 地域包括支援センター事業

平成18年度から大阪市より受託している。現在の受託は令和6年度から12年度末の6年間。専門職種が高齢者に関する総合相談、支援、関係機関との調整やネットワーク強化を行っている。

1. 総合相談支援業務

業務内容	相談件数	内 容
総合相談 (延数)	訪問 2,456 件 電話 7,887 件 来所 951 件 その他 127 件 合計 11,421 件 (前年度比+34件) うち認知症4,215件 (前年度比△748件) 実人員1,493件 (前年度比-10人) 1ケースあたりの 対応回数平均7.6回	本人・家族、地域支援者、介護事業者、医療機関、関係団体などから高齢者の相談を総合的に受け付けている。 本人・家族の状況を把握し、必要な支援を行う他、関係機関の紹介など、ネットワークを駆使した支援を展開している。 地域包括支援センターの窓口での相談だけでなく、地域の会館や集会所や立ち寄り処などに出向いての出張相談を行うなどアウトリーチに力を入れている。 また地域活動者に向け、勉強会を開催。困難ケースは地域の見守りコーディネーターと情報共有し、必要時は同行訪問を行い、早期支援介入をしている。なお、花乃井中学校地域では、花乃井地域在宅サービスステーションに包括のランチとして総合相談業務を委託し連携して支援を実施している。

1ケースあたりの平均対応回数は7.6回であった。支援困難ケースにて訪問回数が多い相談者も増えてきている。

令和5年度から令和6年度は実人員がやや減少している。ただ延べ相談件数は増加傾向にあり、長期支援している相談者が増えていると考えられる。虐待について、虐待通報が21件、そのうち虐待判断されたケースは11件。成年後見制度についての相談については、司法書士など専門家と連携を取って支援している。

また、平成28年から認知症支援に特化した認知症初期集中推進支援事業(西区オレンジチーム)を受託し平成29年度からは認知症強化型地域包括支援センターとして機能している。

月別相談受付実件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実件数	854	832	760	1020	945	862	961	815	895	922	945	872	10,683

相談経路

本人	家族	ケアマネ	住民	民生委員	見守り	町会	ボラ	包括	介護	障がい	医療	後見人	行政	
3,475	2,413	1,609	196	65	299	85	5	54	732	22	813	17	1,135	
									ランチ	認知症	医療C	生活C	見守り	その他
									149	75	5	3	93	176
														合計
														11,421

月別では、7月8月、年末年始が相談がかなり増加する。これは相談者の子供が帰省した際、変化に気づき相談するケースが増えているのではと考察する。相談経路では住民、民生委員、見守りコーディネーターからの相談が増えている。相談窓口としての周知に力を入れてきた成果であると考えられる。

2. 権利擁護業務

		(件)
554件	虐待に関すること	379
	成年後見制度の活用	174
	消費者被害に関すること	1

地域ネットワークにおける成年後見制度受理件数 8件

3. 包括的継続的ケアマネジメント支援

介護支援専門員からの個別相談	1,609 件	支援困難ケースの対応など地域の事業所の介護支援専門員に対して後方支援を実施。
居宅介護支援運営連絡会	8回	居宅介護支援事業者の資質向上のため連絡会を開催し、必要な情報提供や研修会などを実施。
	研修会 6回	5月「ケアマネジャー交流会」 7月「生活困窮者支援事業について、身元保証について」 9月「障がい福祉サービスについて、MCSについて」 11月「自立支援ケアマネジメントについて」 （主任ケアマネ資格更新要件のための法定外研修） 1月「精神疾患患者への対応、高齢者虐待について」 3月「多職種交流会」

4. 会議等

地域ケア会議	個別ケース検討 15回 振り返り会議 2回 地域診断 3回 自立支援型検討会議 7回 課題対応のための会議 2回	支援困難ケースについて、情報共有や支援方針の検討等、地域支援者やサービス事業者などが一堂に会し、総合調整を行う個別ケース検討会議を実施している。 平成30年度からは自立支援ケアマネジメント検討会議が地域ケア会議に位置付けられ、平成31年度から毎月実施している。コロナ禍ではオンラインも活用して開催した。令和5年度から、隔月開催となっている。
その他ネットワーク構築のための会議	337回	見守りコーディネーター連絡会、立ち寄り処(シャラナム、ほっこりサロン、内藤病院)などへの参加。
地域等との関係づくり	1,816回	関係機関や地域関係者に対してネットワーク構築の前段階としてなじみの関係づくりのための訪問活動。
高齢者障がい者支援連絡会	4回	高齢者・障がい者支援を必要とする複合的複雑な問題を抱えた事例が増えておりそれぞれの支援者が円滑に連携支援できるよう平成26年9月に連絡会議を立ち上げ、開催している。
高齢者支援担当者部会	1回	高齢者を支援している関係機関の代表者が集い、地域で起きている身近な高齢者に関する話題について情報共有、検討。平成27年度から開催している。
ランチ連絡会	6回	花乃井ランチと情報交換や事業実施についての検討を行い連携を図る。
区運営協議会への出席	3回	
地域密着型サービス運営推進会議への参加	24回	介護保険法で開催が義務付けられている事業所の運営推進会議に参加し、サービスの質の向上等に寄与している。書面会議含む。
包括会議	12回	包括職員間の情報共有、研修の伝達報告、評価・事業計画のための会議、地域診断のための会議など。
事例検討会議	随時	包括会議や朝ミーティングを利用し、困難ケースの情報共有や支援方針を検討している。
認知症出張講座	17回	地域住民等に対し認知症について周知啓発を地域で実施。

認知症サポーター 養成講座	10回	認知症の理解と啓発として認知症高齢者と家族を地域で支援するための講座。地域住民や学校、金融機関などに向けて実施。西区社協(定例講座)、金融機関、企業、歯科学院、中央図書館、キッズ向け講座、ボランティアグループ、地域団体等
認知症等高齢者 支援地域連携事業 連絡会議	6回	医師会委託事業を共催。医師会、歯科医師会、薬剤師会、訪問看護事業者連絡会、居宅介護支援事業所連絡会、保健福祉センター、オレンジチーム、地域包括支援センター
4事業者連絡会	4回	平成29年9月～隔月開催。 地域包括支援センター、認知症初期集中支援事業、在宅医療・介護連携推進事業、生活支援体制整備事業。ランチと保健福祉センターも参加。

会議開催 1,890回、参加 154回 合計 2,044回

5. 介護家族支援関係事業

事業名	開催回数	内 容
家族介護 支援事業 (ランチと共催)	1回	核家族化の進行に伴い認知症とともに生きることを高齢者世帯の大きな課題となっている。老老介護の苦労や工夫、介護される人もする人も共に幸せに暮らせる介護とは？穏やかで心地よい老後とは？高齢者と暮らす家族の在り方などを学ぶ映画会を実施した。
認知症の方を 介護している 家族のつどい	4回	認知症の方を在宅で介護している同じ立場の介護家族どうして話し合う場・情報を得る機会を設けるため平成24年度から、参加者に負担がかからないよう年4回実施。毎回、初めて参加の方がいる。前半は講演、後半に座談会開催。今年度はお薬について、行方不明者の対応、遺産相続、落語によるリフレッシュを行った。

6. 介護予防支援・介護予防支援ケアマネジメント(総合事業)ケアプラン作成件数

要支援1・2の認定者に対し、要支援状態の改善や重度化予防のためケアマネジメント支援を行う (件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
介護予防支援(包括)	4	4	4	4	4	4	4	4	5	3	3	3	46
介護予防支援(一部委託)	425	447	437	435	432	438	436	445	431	433	421	425	5,205
ケアマネジメント (包括)	3	3	3	4	4	4	8	9	9	6	6	1	60
ケアマネジメント (一部委託)	260	261	266	266	261	264	259	264	268	260	256	263	3,148
合計	692	715	710	709	701	710	707	722	713	702	686	692	8,459

一部委託契約しており実動している居宅介護支援事業所数 53か所

7. その他

(1) 支援システム

徘徊行方不明高リスク高齢者の支援システム作り(オレンジチーム、西警察署と協働)

(2) 発行物

西区地域包括支援センターニュース(包括レンジャー) 平成21年9月～ 毎月1日に3,500部発行 区内外約210か所に設置・掲示・配布 西区社会福祉協議会ホームページにも掲載、毎月更新	毎月発行
西区高齢者便利帳 第31号(春号)、第32号(秋号) 各500冊	年2回更新

16 認知症初期集中支援推進事業

1. 認知症初期集中支援チーム活動

認知症になっても住みなれた地域で生活ができるよう、早期発見・早期対応を軸に専門のチーム（医療職・介護職・福祉職）が相談・訪問等で支援する。

(1) 支援状況

支援対象者(対象者数 30件)の内訳

性別	男	17	相談把握 経路	別居家族	11
	女	13		同居家族	6
年齢	64歳以下	1		地域包括支援センター	2
	65～69歳	3		区役所(ケースワーカー)	2
	70～74歳	4		警察	1
	75～79歳	4		推進員	1
	80～84歳	9		知人	1
	85～89歳	7		障がい関連	1
	90歳以上	2		マンション管理人	1
				本人	0
世帯 状況	独居	15		オレンジチーム	3
	夫婦	8		若年性認知症コーディネーター	1
	配偶者と子と同居	5		若年性認知症コーディネーター	
	未婚の子と同居	1			
	その他	1			

(2) 鑑別診断

アルツハイマー型認知症	12	うつ	1
MCI	3	統合失調症	0
認知症(病型不明)	1	認知症でない(健常)	1
レビー小体型認知症	0	鑑別診断なし(原因不明)	0
アルツハイマー+血管性認知症	0	なし(未診断)	3
老年期認知症	0	支援中	2
MCI+妄想性障がい	1	脳梗塞性失語症	1
前頭側頭型認知症	1	亜急性連合性脳脊髄変性症	1
レム睡眠行動異常	1		

2. 認知症地域支援推進員における普及啓発活動

認知症の方の視点に立った認知症の理解を地域で深め、社会全体で認知症の方を支える地域づくりを推進する。

(1) 講演会等に講師・情報提供者として参加

- ・認知症サポーター養成講座(図書館、企業等)
- ・介護家族のつどい
- ・出張相談窓口
- ・各地域会館やいきいき教室、認知症カフェ等つどいの場、ボランティアへの認知症講座

(2) 認知症の方を支援する取り組み

- ・認知症カフェ運営、ちむむオレンジへの後方支援として交流会の開催

(3) 若年性認知症の取り組み

- ・若年性認知症相談窓口ポスターの作成および区内広報板等での掲出
- ・認知症、若年性認知症相談窓口周知のマグネット、カードを作成し配架周知

(4) 関係機関との連携

- ・4事業連絡会
- ・高齢者障がい者支援連絡会
- ・高齢者支援担当者部会

17 介護予防教室事業

介護予防教室事業は65歳以上の方で生活機能の低下の恐れが高いと認められた方を対象に、年齢を重ねても自分らしくいきいきと生きがいをもって暮らすための取り組みとして実施している。

1. 選択型通所サービス

対 象 …… 要支援1・2 チェックリスト該当者

実 施 曜 日 …… 月曜日の午前中

(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実施回数	3	3	4	4	3	3	3	3	4	3	3	5	41
延人数	6	6	7	11	6	6	17	17	27	9	10	5	127

選択型運動教室体験デー

年2回開催(8月20日・2月18日)

2. 閉じこもり等予防事業(なにわ元気塾) ※西区では「いきいき教室」として実施。

(人)

実施場所	回数	一般参加者数	ボランティア	実施場所	回数	一般参加者数	ボランティア
西 船 場	12	104	0	高 台	12	68	0
江 戸 堀	12	98	0	日 吉	12	110	0
靱	12	59	0	千代崎	12	67	0
明 治	12	73	0	本 田	12	120	5
広 教	12	94	0	九条東	12	86	0
西 六	12	99	7	九条南	12	174	0
堀 江	12	127	5	九条北	12	86	0
				合 計	168	1,365	17



18 西区老人福祉センター

西区老人福祉センターでは、市内に在住の60歳以上の方に健康で楽しい生活をしていただくため各種の相談に応じ、健康増進や仲間づくりの機会の提供などの事業を行っている。また、西区老人クラブ連合会の事務局も併設している。

- ・各種教養講座や健康づくり講座の開催
- ・自主的活動(サークル活動や同好会)の支援
- ・レクリエーション活動の機会の提供

1. 令和6年度 西区老人福祉センター利用状況

開 館 日 数	293日
延 利 用 人 員	18,915人
更 新・新 規 登 録 人 員	477人
1 日 平 均 利 用 人 員	64.6人

個人利用内訳 ※その他は、60歳未満の来館者・()内は登録者数

性 別	人 員	利用者 区 分	個 人 利 用	団 体 利 用		計
				件数	人 員	
累 計	男	老 人	5,323(96)	39	76	5,445(96)
		その他	9		37	
	女	老 人	13,220(381)		176	13,470(381)
		その他	12		62	
	計		18,564(477)	39	351	18,915(477)

2. 令和6年度 西区老人福祉センター サークル活動状況

サークル名	実施 回数	男性	女性	合計 人数	サークル名	実施 回数	男性	女性	合計 人数	サークル名	実施 回数	男性	女性	合計 人数	合 計	
書 道	23	16	161	177	整体気功	23	12	124	136	ヨ ガ	22	0	294	294	実施 回数	611
編 物	22	0	110	110	カラオケ	39	88	235	323	和太鼓	29	59	104	163	男性 人数	712
お 茶	31	58	117	175	アート九条	20	18	155	173	オカリナ	22	12	112	124	女性 人数	4821
民 踊	13	0	85	85	絵手紙	21	21	197	218	お 琴	22	0	140	140	合計 人数	5533
詩 吟	25	51	148	199	唱 歌	22	63	162	225	絵 文	0	0	0	0		
俳 句	12	29	46	75	俳 画	25	36	288	324	健康太極拳	23	41	266	307		
お花(A)	19	0	69	69	たんぽぽ	19	11	189	200	健美体操	21	0	261	261		
お花(B)	22	0	118	118	ペインティング	0	0	0	0	ピアノで歌おう	12	15	204	219		
お花(C)	20	0	67	67	手 芸	12	0	113	113	雀の学校	36	141	287	428		
民 謡	22	41	246	287	フラダンス	34	0	523	523							

3. 令和6年度 西区老人福祉センター事業報告

事業名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
いきいき百歳体操	毎週月・木	毎週月・木	毎週月・木	毎週月・木	毎週月・木	毎週月・木	毎週月・木	毎週月・木	毎週月・木	毎週月・木	毎週月・木	毎週月・木	376回3710人
百歳体操指導											12(水)	21(金)	4回 54人
はっぴーサロン	11(木)	23(木)	26(水)	30(火)	中止	25(水)	31(木)	14(木)	20(金)	中止	中止	13(木)	9回 357人
コーヒーサロン	11(木)	23(木)	26(水)	30(火)	中止	25(水)	31(木)	14(木)	20(金)	中止	中止	13(木)	9回 413人
包括出張相談会	11(木)	23(木)	26(木)	30(火)	中止	25(水)	31(木)	14(木)	中止	中止	中止	13(木)	8回 173人
スマホ勉強会				30(火)	中止	25(水)	31(木)	14(木)	中止	中止	中止	13(木)	5回 22人
歩こう会							29(火)						1回 6人
文化祭	作品展						23(水) 24(木)						2回 276人
	お茶席						中止						
	発表会						中止						
お誕生会		29(水)		31(水)		26(木)		28(木)		31(金)		26(水)	6回 320人
人生会議										17(金)			1回 22人
ゆったりエアロ	9(火)	14(火)	11(火)	9(火)		10(火)	8(火)	12(火)	10(火)			11(火)	9回 203人
楽しいリトミック		9(木)		11(木)	8(木)		10(木)	14(木)	12(木)	9(木)	13(木)	13(木)	9回 196人
ボールとチューブでストレッチ	4(木)			4(木)			3(木)	7(木)	5(木)		6(木)	6(木)	7回 136人
eースポーツ			13(木)	23(火)									2回 17人
学生によるネイルボランティア								1(金)					1回 12人
かなえる健康広場	11(木)	2(木) 23(木) 30(木)	6(木) 13(木)	25(木)	1(木) 22(木) 29(木)	5(木) 12(木)							12回 332人
すこやかマツサージ&ダンス	24(水)	22(水)	26(水)	24(水)	28(水)	25(水)	30(水)	27(水)	25(水)	22(水)	26(水)		11回 360人
おもしろ体操		31(金)	27(木)	30(火)	14(水)		31(木)		26(木)	23(木)			7回 208人
ウエルネスダーツ教室			20(木)		15(木)	19(木)		21(木)	19(木)	16(木)	20(木)		7回 112人
らくてん西寄席					3(土)						1(土)		2回 71人
ニューススポーツ大会				29(月) スリ・71ス							18(火) ポッチャ		2回 69人
整体マッサージ	3(水)	8(水)	5(水)	3(水)	7(水)	4(水)	2(水)	6(水)					8回 48人
スマホ講座					7(水)					8(水)			2回 36人
交通安全講習会						18(水)							1回 14人
講師・世話人会						11(水)						12(水)	2回 93人
卓球(A)	月曜 午前					月曜 午前							37回 774人
卓球(B)	月曜 午後					月曜 午後							37回 761人
食と健康寿命				17(水)					11(水)				2回 51人
大人のぬり絵	通年												延べ 235人
ぬり絵コンクール						8/1(木)~ 10/31(木)		28(木) 表彰式					1回 12人 表彰式10人
脳トレ	通年												延べ 1226人
消防訓練						5(木)						19(水)	2回 27人
流行歌ピクス									18(水)				1回 32人
その他	25(木) 春のお茶席 50人		12(木) ツボ講座 25人	10(水) 結核の話を レタゲン 17人	21(水) 骨・カルシウム講座 30人		31(木) 医師会健康講座 53人	18(月) こころの健康講座 27人	20(金) デュオ・ディヴェールコンサート 46人		22(土) ビックルボール 11人		8回 259人



お誕生会



春のお茶席会



世代間交流スポーツ
ビックルボール体験教

19 西区子ども・子育てプラザ事業

1. 子育て活動支援事業

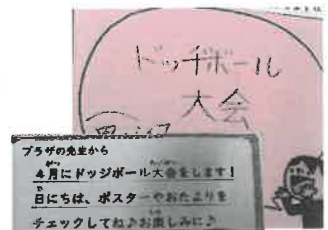
乳幼児親子や児童を対象に、季節のイベントや工作など様々な交流の場を提供しています。また、コミュニティ育成事業との「宇宙と科学のふしぎ発見」の共催、世代間交流として夜間利用団体協力のもと「ピックルボール体験会」などを実施した。一方でプラザを利用しにくい世帯へのアウトリーチとして子育て支援サークルと連携した「出前講座」や公園を活用した「シャボン玉で遊ぼう!」を継続開催した。また、子育て支援連絡会の事務局として交流会「てをつなごう!」や情報紙の作成、情報交換会を通じて子育て支援関係者の連携協働を促進し、地域における子育て支援活動の推進を図っている。

- ・やさしい日本語リーフレットの作成、Instagramへの記事掲載
- ・子育て活動を行うグループに対する活動への助言や活動場所の提供
- ・アウトリーチ事業:【出前講座】西区役所による子どものいる家庭での防災(出前講座)・身体測定13箇所で開催
公園版につしー広場(区役所共催):6回開催、マンションコミュニティにつしー広場:4回協力
- ・児童健全育成事業:自由な遊び場の提供やボランティア活動、児童向け講座の実施(利用者:延8,326人)
- ・一般利用団体への支援(夜間利用など:延239回)

利用者数	18,890人
開設日数	306日



【プラザ★ミニ運動会】



【つぶや木(小中高生)】

2. ファミリー・サポート・センター事業

子どもの預かり・幼稚園・保育所などの送迎や、臨時的・突発的な保育ニーズに応えるために、子育ての援助ができる人(提供会員)と援助を受けたい人(依頼会員)とをマッチングし、会員による相互援助活動の実施調整及び会員同士の交流会・研修会(子どものイチャイチャ期)を開催した。

また、「ファミリー・サポート・センター提供会員養成講座」を中央区と共催。子育てボランティア養成講座にて現状報告や会員募集をおこない、新たな活動者の発掘・養成に取り組んでいる。

援助活動件数
860件

登録会員数	179人
依頼会員	120人
提供・両方会員	59人



【ファミサポ交流会:工作】

3. 地域子育て支援拠点事業(つどいの広場)

乳幼児期(就学前)の子どもの遊び場として保護者が気軽に利用できる「つどいの広場」の開催や絵本の読み聞かせ、親子リトミック、ブックスタート、相談会等の実施を通じ、保護者同士の交流を促進、「孤育て」防止につなげている。また、父親向けの「おとうさんとあそぼう」、多胎児親子の交流会などニーズにあわせた取り組みや、これから保護者になる層向けに「プレママ・プレパパ講座」を継続実施し、新たな子育て世帯への支援を行った。

- ・子育て親子の交流の場の提供と交流の促進
- ・子育てに関する相談及び援助の実施(保健師・栄養士・助産師など)
- ・ブックスタートの実施(絵本の配付と図書館司書による絵本の解説等)

利用者数	10,987人
開設日数 (火曜日～土曜日)	251日



【わくわく知育教室】



【おとうさんとあそぼう】

20 西区コミュニティ育成事業

平成31年に西区役所より事業を受託。

地域コミュニティの活性化と地域の福祉力向上のため子どもから高齢者まですべての住民が参加できる事業・イベントを西区地域振興会、西区地域女性団体協議会、青少年5団体(青少年福祉委員連絡協議会、青少年指導員連絡協議会、子ども会連合協議会、スポーツ推進委員協議会、視聴覚教育協議会)や三師会、警察署、消防署、ハウスビルシステム西区民センター、子ども・子育てプラザ、老人福祉センター、更生保護女性会、ボランティア、NPO団体、民間企業など多くの地域団体と協働で、住民主体の事業実施を西区社協・デステック共同体として支援。

【事業実績】

1. 西区民まつり「文化と健康のつどい」

開催日時 令和6年11月3日(日)午前9時30分～午後3時

会場 ハウスビルシステム西区民センター・大阪市立中央図書館・大阪市公文書館・堀江中学校体育館・花づくり広場・土佐公園とその周辺

参加者数 21,500人

開催内容 ①ハウスビルシステム西区民センターを中心に近隣施設を巻き込んだ広い範囲で開催。
②地域で文化的な活動をしている方の発表機会を提供。
③測定・相談ができる健康コーナーなど、参加者の健康増進が図れる場の提供。
④子どもから高齢者が楽しめるアトラクションや各種コーナー、模擬店の出店など、西区最大のイベントとして開催。



出展ブース



健康コーナー



ステージ発表

2. 西区民たこあげ大会

開催日時 令和7年1月19日(日)午前10時～午後1時

会場 松島野球場

参加者数 1,500人

開催内容 恒例となった「西区民たこあげ大会」は、子どもを中心に誰でも気軽に参加しやすい大会として開催している。当日はたこの販売とたこ病院コーナー、たこに絵を描くコーナーを設置した。また、コロナ禍以降中止していた模擬店を一部再開した。



3. こどもワクワク映画会

開催日時 令和6年8月3日(土)午前11時～午後0時30分
会 場 ハウスビルシステム西区民センター
対 象 幼児と小学生とその保護者
参加者数 100人(事前申込制:定員200人)
開催内容 上映作品「おまえ うまそうだな」



4. 宇宙と科学のふしぎ発見！

開催日時 令和6年9月21日(土)第1部 午後1:00～午後2:20 第2部 午後1:40～午後3:00
会 場 ハウスビルシステム西区民センター
対 象 幼児と小学生とその保護者
参加者数 98人(事前申込制:各部定員60人)
開催内容 ～プラネタリウム鑑賞とサイエンスショー～
①モバイルプラネタリウムを運搬設置して、学芸員の解説によるプラネタリウム鑑賞。
②実験スタッフが繰り広げる、不思議な科学の実験を体験するサイエンスショー。
プラネタリウムが60名定員のため、2部にわけて開催。



5. 情報発信事業

実施期間 令和6年4月～令和7年3月
内 容 コミュニティ育成事業のイベント情報や西区で行われているコミュニティ情報を発信し、事業への理解を促すとともに、地域のネットワークの構築と向上を図った。
・区社協広報紙により年2回(7月、1月)事業の周知と開催報告
・区広報紙により随時(7月、8月、10月、11月、1月)事業の周知
・チラシ・ポスター、ホームページによる情報発信
・インスタグラムによる情報発信
投稿数 296 「いいね」の数 9,684
フォロワー数 1380 フォロワー増加数 341